

各 位

2026 年 10 月 2 日
SBI EVERSPIN 株式会社

SBI EVERSPIN、事業継続体制の強化に向けた取り組みを推進
ー 計6回の社内避難訓練とBCMS社内教育を実施、複数のシナリオに基づく訓練も計画 ー

SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝）の連結子会社で、AIを基盤としたサイバーセキュリティソリューションを提供するSBI EVERSPIN株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：尹 慈明、以下「当社」）は、災害や緊急事態に備え、従業員の安全確保と事業継続体制の強化に取り組んでおります。

その一環として、2026年10月1日までに計6回の社内避難訓練を実施するとともに、事業継続マネジメントシステム（BCMS）に関する社内教育を進めています。今後は、停電を含む複数のシナリオに基づく訓練を順次実施する予定です。教育と訓練を通じて緊急時の対応力を高め、BCMSの国際認証取得に向けた準備を進めてまいります。

■ 取り組みの背景

当社は、金融機関をはじめとする企業にサイバーセキュリティソリューションを提供しています。お客様の事業を支える立場として、平時の安定運用に加え、災害や緊急事態が発生した際にも重要な業務を継続し、必要に応じて早期に復旧できる体制の整備を重視しています。

こうした考えのもと、従業員一人ひとりの理解と行動力を高め、組織としての事業継続体制を強化しています。

■ 社内避難訓練とBCMS社内教育

災害時に従業員が安全かつ適切に行動できるよう、計6回の社内避難訓練を実施しました。継続的な訓練を通じて、緊急時の避難行動の定着を図るとともに、訓練から得られた気づきを今後の対応改善につなげてまいります。

また、BCMSに関する社内教育を実施し、事業継続の重要性に対する従業員の理解を深めています。教育と訓練を組み合わせることで、組織全体の対応力向上を図ります。



■ 複数のシナリオに基づく訓練を順次実施予定

今後は、停電を含む複数のシナリオに基づく訓練を順次実施する予定です。各シナリオを通じて、緊急時の対応手順や社内の連携を確認し、事業継続に向けた課題の把握と改善につなげてまいります。

■ BCMS国際認証取得に向けて

BCMSは、事業の中断につながる事態に備え、重要な業務の継続・復旧に必要な方針や体制、手順を整備し、継続的に改善するための仕組みです。

当社は、BCMSの国際認証取得に向けて準備を進めています。社内教育、訓練、体制整備を通じて、従業員の安全確保と事業継続の両面から、実効性のある対応体制の構築を目指してまいります。

今後も、お客様への安定したサービス提供を支える体制を強化し、安心してご利用いただけるサイバーセキュリティソリューションの提供に努めてまいります。

■ SBI EVERSPINについて

SBI EVERSPINは、AIを基盤としたサイバーセキュリティソリューションを提供するテクノロジーカンパニーです。SBIグループの一員として、金融機関をはじめとする様々なお客様に対し、セキュリティ運用の高度化、事業継続性の向上を支援しています。

今後も「Building Trust for the Age of AI」のビジョンのもと、AI時代に求められる継続的なセキュリティ運用を支える「Trust Layer Platform」の構築を通じて、安心・安全で持続可能なデジタル社会の実現に貢献してまいります。

以上

本プレスリリースに関するお問合せ先：

SBI EVERSPIN 株式会社 contact@sbieverspin.co.jp